

令和8年度実施予定内容について

1 知ろう（情報・理解）

1－（1）－① 芸術文化活動情報発信の基盤整備
<市の取組> ●対象者（世代、登録対象者等）に合わせた周知方法の検討・実施 ・大野城市芸術文化情報サイトツナグト（以下、「サイト」という）の周知を引き続き実施。 ・サイトPR動画の配信場所、検討、実施
<関連する実行プラン> 1－（2）－① 芸術文化の魅力を伝える機会の創出 3－（1）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 3－（2）－② 芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能の充実 4－（1）－① 芸術分野がつながる活動の推進 4－（2）－① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 5－（1）－① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築 5－（1）－② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援
1－（1）－② 芸術文化に関する情報内容の充実
<市の取組> ●インスタグラムを用いた情報発信 ・魅力的なインスタグラムの発信方法を検討、実施し、フォロワーの増加につなげる ・動画投稿機能を用いた投稿の実施 ●ツナグトサイトのオンライン展覧会機能を活用・実施 ・「ツナグト」の更新頻度を高め、芸術文化活動の魅力や担い手の情報を継続的に発信することで、芸術文化活動の活性化を図る
<関連する実行プラン> 1－（2）－① 芸術文化の魅力を伝える機会の創出 3－（1）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 5－（1）－① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築 5－（1）－③ 芸術文化の活動場所の把握
1－（2）－① 芸術文化の魅力を伝える機会の創出
<市の取組> ●インスタグラム機能を用いた魅力的な情報発信の実施 ・動画投稿機能を活用した発信 ・日常的な情報発信 ●多様な方法での実施事業の取組の紹介（アプローチ方法の多様化） ・サイトのオンライン展覧会機能を活用した取組の発信 ●ツナグトレポーター制度の運用【資料3－1参照】 <まどかびあの取組> ●鑑賞型事業 ・野村万作、萬斎狂言公演 ・桂宮治独演会 ・ジャン・レノー一人芝居

<関連する実行プラン>

- 1－（1）－① 芸術文化活動情報発信の基盤整備
- 1－（1）－② 芸術文化に関する情報内容の充実
- 2－（1）－① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり
- 2－（1）－② 誰もが体験・鑑賞できる機会の創出
- 3－（1）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援
- 4－（2）－① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実

2 行こう（参加）

2ー（１）－① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり
<市の取組> ●ツナグトレポーター制度の運用 ●身近な芸術文化活動を知ってもらう機会の創出 ・ツナグトップページやオンライン展覧会機能を活用した市内の芸術文化活動情報の発信 <まどかびあの取組> ●参加型事業 ・版画工房提供事業 ・第15回版画ビエンナーレ ・プラスクリニック
<関連する実行プラン> 1ー（２）－① 芸術文化の魅力を伝える機会の創出 2ー（１）－② 誰もが体験・鑑賞できる機会の創出 3ー（１）－① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成 3ー（２）－① 芸術文化活動を支える人材の育成 3ー（２）－② 芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能の充実 4ー（２）－① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 4ー（２）－② 芸術文化の他分野への活用 5ー（１）－③ 芸術文化の活動場所の把握
2ー（１）－② 誰もが体験・鑑賞できる機会の創出
<市の取組> ●市民向けワークショップ実施 ・コミュニティセンターにて、ワークショップ「わたしが知ってる大野城のはなし」実施 ・まどかフェスティバルにおける大ホールでの親子向けワークショップ実施（予定） <まどかびあの取組> ●鑑賞型事業 ・音のわコンサート ・バリアフリーコンサート ・まどかびあシネマランド
<関連する実行プラン> 1ー（２）－① 芸術文化の魅力を伝える機会の創出 2ー（１）－① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり 3ー（１）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む。）への支援 4ー（２）－① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 5ー（１）－② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援

3 育てよう（育成・養成）

3ー（１）－① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成
<市の取組> ●多様なジャンルに触れる機会の創出 ・文化連盟事業子ども文化交流事業補助金を活用した取組（８月：夏のわくわく文化交流キャンプ、２月：未定） ●各種大会等参加費補助金 <まどかびあの取組> ●参加型事業 ・プラスクリニック ・おおの大文字太鼓定期公演 ・大野城市民劇団迷子座定期公演 ・チャレンジステージ ・大野城市民吹奏楽団定期演奏会
<関連する実行プラン> 2ー（１）－① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり 3ー（１）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 4ー（２）－① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 5ー（１）－① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築 5ー（１）－② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援 5ー（１）－③ 芸術文化の活動場所の把握
3ー（１）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体含む）への支援
<市の取組> ●アーティスト、活動団体向け支援情報の収集、周知 ・まどかびあや市、コミュニティセンター等で、アーティストが利用可能な各種情報を収集し、収集した情報をツナグ登録アーティスト等に周知する。 <まどかびあの取組> ●教育普及型事業 ・松平健コンサート ・自衛隊ファミリーコンサート ・ティータイムコンサート ・アウトリーチ事業 ・協賛サポーター事業
<関連する実行プラン> 1ー（１）－① 芸術文化活動情報発信の基盤整備 1ー（１）－② 芸術文化に関する情報内容の充実 1ー（２）－① 芸術文化の魅力を伝える機会の創出 2ー（１）－② 誰もが体験・鑑賞できる機会の創出 3ー（１）－① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成 3ー（２）－① 芸術文化活動を支える人材の育成 4ー（１）－① 芸術分野がつながる活動の推進 5ー（１）－① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築 5ー（１）－② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援 5ー（１）－③ 芸術文化の活動場所の把握

3- (2) -① 芸術文化活動を支える人材の育成
<市の取組> ●レポーター養成講座、子ども向けレポーター講座の実施【資料3-1、3-2参照】 ・講座、取材を通して、市の文化施策に関わる人を増やす。
<関連する実行プラン> 2- (1) -① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり 3- (1) -② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 4- (2) -① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 5- (1) -① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築 5- (1) -② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援
3- (2) -② 芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能の充実
<市の取組> ●「福岡県アーツカウンシル」の把握、連携の模索 ・芸術文化活動を支援する「福岡県アーツカウンシル（仮称）」を2027年4月にアクロス福岡が設立予定であるため、その把握や連携のための検討を行う ●サイト登録アーティストと市内の活動団体をつなぐ仕組みづくり ・市内各団体へのサイトの活用方法の紹介 ・登録アーティストとつながるに至るまでの課題の調査、把握 ・サイト登録アーティスト情報の紹介（インスタグラム、市の事業等） <まどかびあの取組> ●参加型事業 ・チャレンジステージ
<関連する実行プラン> 1- (1) -① 芸術文化活動情報発信の基盤整備 2- (1) -① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり 4- (2) -① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 4- (2) -② 芸術文化の他分野への活用

4 つながろう（連携・融合）

4- (1) -① 芸術分野がつながる活動の推進
<市の取組> ●サイトを介した交流会の実施【資料3-3参照】 ・ツナグトに登録している「アーティスト」「活動場所（まどかびあ、公民館等）」「レポーター」等を中心に交流を図る場の提供。昨年に引き続き坂口麻衣子氏を進行役として2月に実施予定。
<関連する実行プラン> 1- (1) -① 芸術文化活動情報発信の基盤整備 3- (1) -② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 4- (2) -① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 5- (1) -① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築
4- (2) -① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実
<市の取り組み> ●芸術文化を通じた社会参加の機会を生み出すための取組の実施 ・昨年に引き続き「まごころアート FUKUOKA GALLERY 展覧会 in 大野城」を開催予定。その際は、アンケートを実施予定 ・（仮）『希望のキャンパス～まどかびあアートギャラリー～』の設置【資料3-4参照】
<関連する実行プラン> 1- (1) -① 芸術文化活動情報発信の基盤整備 1- (2) -① 芸術文化の魅力を伝える機会の創出 2- (1) -① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり 2- (1) -② 誰もが体験・鑑賞できる機会の創出 3- (1) -① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成 3- (2) -① 芸術文化活動を支える人材の育成 4- (1) -① 芸術分野がつながる活動の推進 4- (2) -② 芸術文化の他分野への活用 5- (1) -② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援
4- (2) -② 芸術文化の他分野への活用
<市の取組> ●職員向け研修の実施（連携会議委員含む） ・芸術文化の考え方を知ること、芸術文化が「身近なもの」と知ってもらうきっかけとする。講座では、去年に引き続き、芸術文化を用いたワークショップの体験も含めながら実施し、各課、関係団体の取組や日頃の業務等で活かせるよう、前向きに考えてもらえるような内容とする。 ●分野別のアプローチ方法の検討
<関連する実行プラン> 2- (1) -① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり 3- (2) -② 芸術文化活動の担い手と受け手をつなぐ機能の充実 4- (2) -① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実

5 活かそう（資源活用）

5ー（1）－① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築
<市の取組> ●個人・団体の情報収集 ・サイト登録者を増やすための取組の実施 ●サイト登録アーティストへのアンケートの実施
<関連する実行プラン> 1ー（1）－① 芸術文化活動情報発信の基盤整備 1ー（1）－② 芸術文化に関する情報内容の充実 3ー（1）－① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成 3ー（1）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 3ー（2）－① 芸術文化活動を支える人材の育成 4ー（1）－① 芸術分野がつながる活動の推進 5ー（1）－② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援
5ー（1）－② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援
<市の取組> ●「大野城心のふるさと館」を活用したイベントの実施支援
<関連する実行プラン> 1ー（1）－① 芸術文化活動情報発信の基盤整備 2ー（1）－② 誰もが体験・鑑賞できる機会の創出 3ー（1）－① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成 3ー（1）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 3ー（2）－① 芸術文化活動を支える人材の育成 4ー（2）－① 芸術文化活動を通じて全ての人々が地域と関わる機会の充実 5ー（1）－① 芸術文化活動を行う個人・団体のネットワークの構築 5ー（1）－③ 芸術文化の活動場所の把握
5ー（1）－③ 芸術文化の活動場所の把握
<市の取組> ●活動場所の収集とサイトへの掲載 ・高架下複合施設等の活動場所の新たな空き施設、空きスペースを調査し、情報提供を行う
<関連する実行プラン> 1ー（1）－② 芸術文化に関する情報内容の充実 2ー（1）－① 誰もが体験・鑑賞できる環境づくり 3ー（1）－① 若い世代の芸術文化活動の担い手の育成 3ー（1）－② 芸術文化活動の企画・運営者（団体を含む）への支援 5ー（1）－② 地域の特性を活かしたイベントの実施支援